

サービス付き高齢者向け住宅の現状と分析

（平成24年8月末時点）

サービス付き高齢者向け住宅事業を行う者

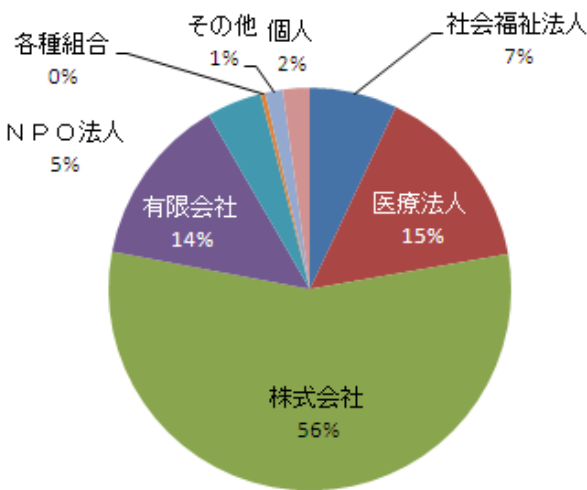
- ・法人等種別では、株式会社(56%)、医療法人(15%)、有限会社(14%)、社会福祉法人(7%)で全体の9割を占める。
- ・主な業種としては、介護系事業者が60%を占め、次いで医療系事業者(17%)、不動産業者(9%)となっている。

■法人等種別

有効回答数:2,076件

選択肢	実数	割合
社会福祉法人	146	7%
医療法人	315	15%
株式会社	1158	56%
有限会社	283	14%
NPO法人	92	4%
各種組合	8	0%
その他	29	1%
個人	45	2%

※その他は、一般社団法人、合同会社等。

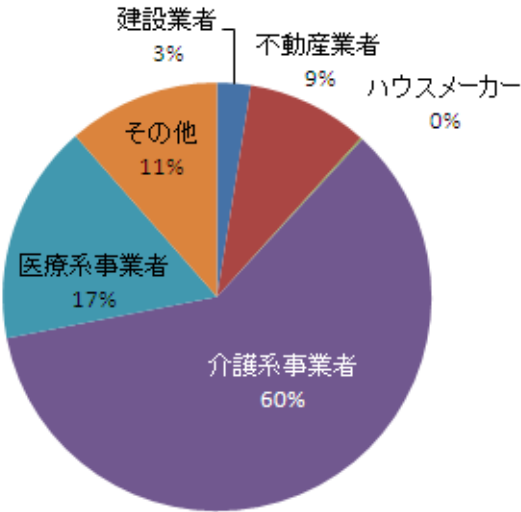


■主な業種

有効回答数:1,933件

選択肢	実数	割合
建設業者	49	3%
不動産業者	177	9%
ハウスメーカー	3	0%
介護系事業者	1161	60%
医療系事業者	321	17%
その他	222	11%

※その他は、福祉機器の製造・卸売業者、金融機関等。
※法人等種別「医療法人」が、「介護系事業者」として登録しているケースも見られる。



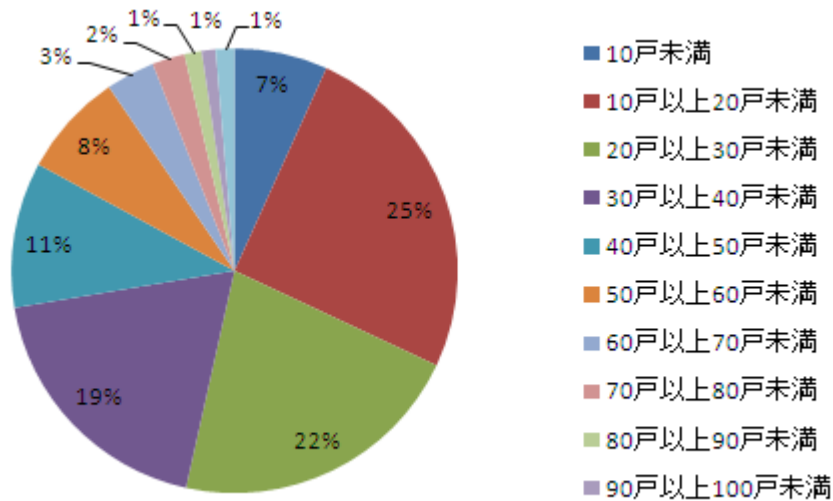
サービス付き高齢者向け住宅の戸数、階数

- ・住宅戸数では、「10戸以上20戸未満(25%)」「20戸以上30戸未満(22%)」が多く、**全体の約8割以上が50戸未満**である。
- ・階数では、「2階建(36%)」「3階建(24%)」が多く、**全体の7割以上が2階建から4階建**のいずれかである。

■住宅戸数

有効回答数:2,065件

選択肢	実数	割合
10戸未満	140	7%
10戸以上20戸未満	520	25%
20戸以上30戸未満	445	22%
30戸以上40戸未満	389	19%
40戸以上50戸未満	218	11%
50戸以上60戸未満	156	8%
60戸以上70戸未満	73	4%
70戸以上80戸未満	49	2%
80戸以上90戸未満	26	1%
90戸以上100戸未満	21	1%
100戸以上	28	1%

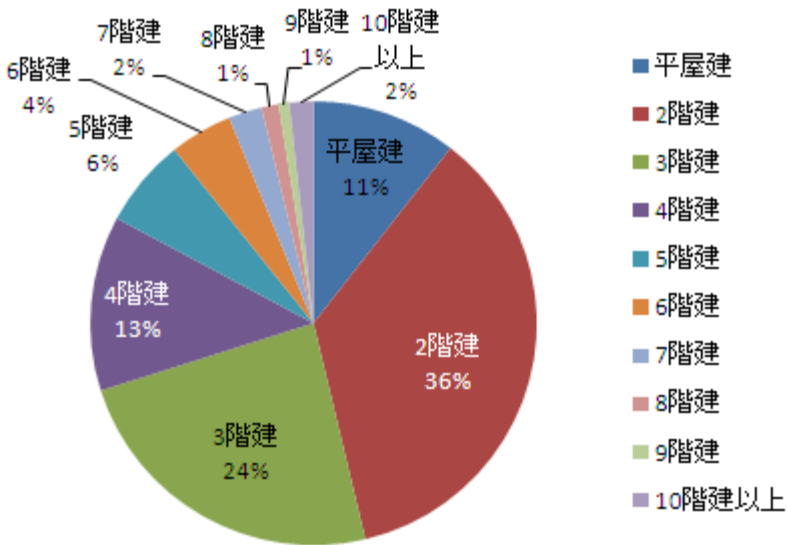


平均:31.8戸

■階数

有効回答数:2,065件

選択肢	実数	割合
平屋建	218	11%
2階建	737	36%
3階建	493	24%
4階建	262	13%
5階建	133	6%
6階建	94	5%
7階建	50	2%
8階建	26	1%
9階建	16	1%
10階建以上	36	2%



平均:3.2階

サービス付き高齢者向け住宅において提供されるサービス

- ・状況把握・生活相談サービス以外に、94%の物件において食事の提供サービスが提供される。
- ・入浴等の介護サービス、調理等の家事サービス、健康の維持増進サービスについては、概ね半数程度の物件において提供される。
- ・状況把握・生活相談サービスのみを提供する物件は、84件(4.1%)である。

有効回答数:2,065件

	提供する		提供しない	
	実数	割合	実数	割合
状況把握・生活相談サービス	2,065	100%	-	-
食事の提供サービス	1,949	94%	116	6%
入浴等の介護サービス	1,075	52%	990	48%
調理等の家事サービス	1,125	55%	940	46%
健康の維持増進サービス	1,284	62%	781	38%

※ 併設施設等からサービスが提供されているケースが含まれている場合がある。

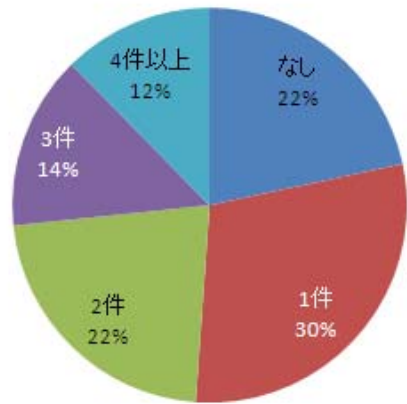
サービス付き高齢者向け住宅と併設される高齢者居宅生活支援事業を行う施設

- ・全体の8割が併設施設を有している。
- ・併設施設の種類は、通所介護事業所(47%)、訪問介護事業所(43%)、居宅介護支援事業所(30%)が多い。

■併設施設の有無

有効回答数:2,065件

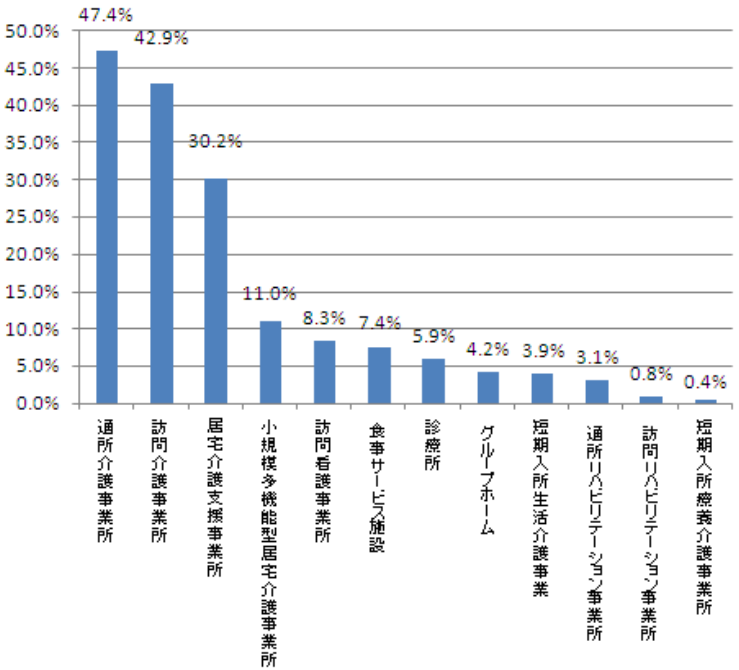
選択肢	実数	割合
なし	447	22%
1件	609	30%
2件	459	22%
3件	295	14%
4件以上	255	12%



■併設施設の種類

有効回答数:2,065件(複数回答可)

選択肢	実数	割合
通所介護事業所	978	47.4%
訪問介護事業所	885	42.9%
居宅介護支援事業所	623	30.2%
小規模多機能型居宅介護事業所	227	11.0%
訪問看護事業所	172	8.3%
食事サービス施設	153	7.4%
診療所	121	5.9%
グループホーム	86	4.2%
短期入所生活介護事業	80	3.9%
通所リハビリテーション事業所	65	3.1%
訪問リハビリテーション事業所	16	0.8%
短期入所療養介護事業所	9	0.4%



住宅の規模

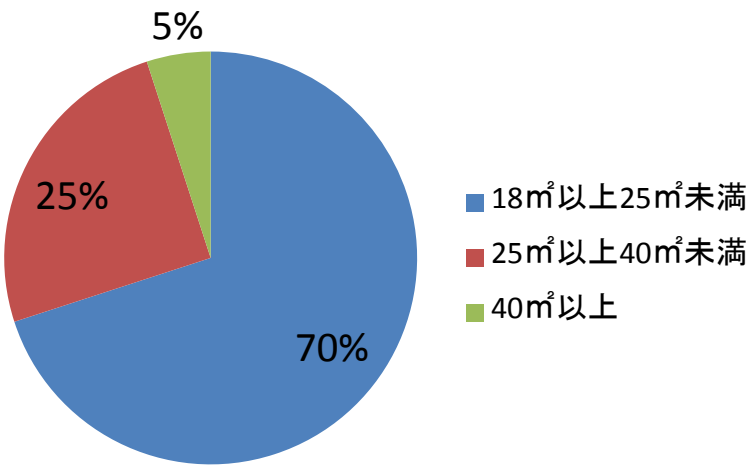
・専用部分の床面積は、25㎡以上が約3割を占める。

■専用部分の床面積

有効回答数：2,065件（65,647戸）

選択肢	実数(戸)	割合
18㎡以上25㎡未満	46,156	70%
25㎡以上40㎡未満	16,164	25%
40㎡以上	3,318	5%

平均：23.03㎡

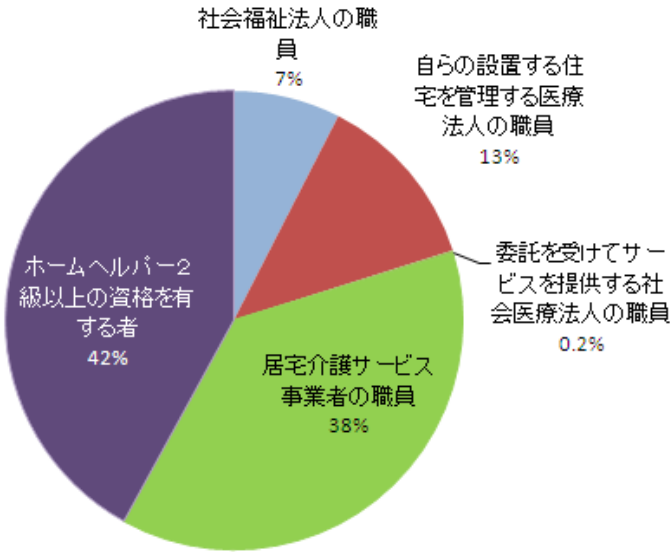


状況把握及び生活相談サービス

- ・常駐する者は、居宅介護サービス事業者の職員(38%)及びホームヘルパー2級以上の資格を有する者(42%)が多く、全体の8割を占める。
- ・状況把握及び生活相談サービスの提供時間は、24時間常駐が約3/4を占める。

■常駐する者

選択肢	実数	割合
社会福祉法人の職員	156	8%
自らの設置する住宅を管理する医療法人の職員	260	13%
委託を受けてサービスを提供する社会医療法人の職員	4	0%
居宅介護サービス事業者の職員	780	38%
ホームヘルパー2級以上の資格を有する者	870	42%



■提供時間

選択肢	実数	割合
24時間常駐	1,536	74%
夜間は緊急通報サービスのみ	534	26%

